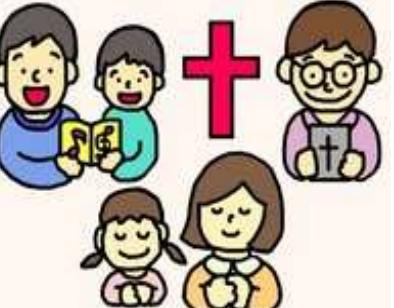


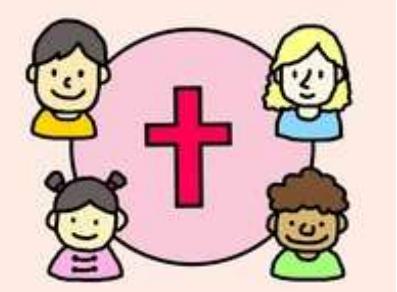
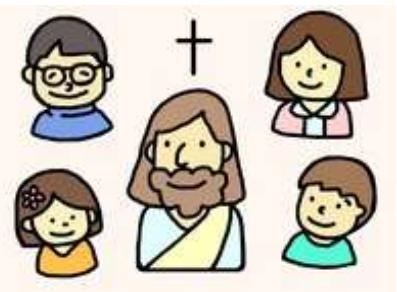
メッセージアウトライン

週課	第三年 第九課 第一週
単元	基本的な教理・4
テーマ	教会ってすてき・1
タイトル	イエス様に集められた人たちの教会
テキスト	エペソ1:3-14
参照箇所	マタイ28:19-20、ヨハネ15:16、1コリント12:27、エペソ1:3-14、2:19-22、3:20-21、4:11-16、1ペテロ2:1-9
暗唱聖句	エペソ1:4、ヨハネ15:16

導入	教会にみなさんはどうのように来ましたか。お友達に誘われた人、家族が教会に行っている人、いろいろなきっかけで教会に来ます。聖書にはみなさんには神様によって集められたと書かれています。	
I	<p>私たちはイエス様に選ばれたからすてきです</p> <p>A. 私たちは世界がつくられる前から選ばれていました B. 私たちは神様に愛されているのです C. 私たちが生まれたのは、神様の計画です(偶然ではありません)</p>	
II	<p>私たちはイエス様に集められたからすてきです エペソ1:9-11</p> <p>A. 私たちはイエス様に招かれて、集められました B. 私たちは一番良いときに教会に集められました C. イエス様を信じて集められた私たちが教会です(建物ではありません)</p>	
III	<p>教会ってすてきです</p> <p>A. 私たちは一緒に神様の言葉を学びます B. 私たちは一緒に助け合います C. 私たちは一緒に神様の計画を進めます</p>	
結論	教会はイエス様に選ばれ、イエス様に集められた人たちです。教会は、一緒に神様の言葉を学び、神様の喜ばれることをして、一緒に天国に行くのです。	
適用	皆さんは偶然教会にきたと思っているかもしれません、教会に来たことは偶然ではありません。イエス様の計画なのです。宇宙がつくられる前から、みなさんはイエス様に選ばれていたと聖書には書かれています。そしてみなさんは愛され、一緒に天国に入ることができるよう教会に集められたのです。世の中は悪い人や悪い考えがたくさんありますが、聖書を学んでいたら、神様の願うことがはっきりわかるようになります。そして神様の計画をすすめることができます。	
備考		

メッセージアウトライン

週課	第三年 第九課 第二週
単元	基本的な教理・4
テーマ	教会ってすてき・2
タイトル	教会で助け合うことのすばらしさ
テキスト	Iコリント12:12-27
参照箇所	Iコリント12:21-31、エペソ1:22-23、4:11-12、ヨハネ
暗唱聖句	Iコリント12:27 or ヨハネ15:12

導入	わたしたちの体は、頭の考えたとおりに動きますよね。な な わとびでも、みんなで協力すると上手くできます。イエス様 は教会を助け合うようにつくられています。	
I	<p>ちがう人が一つになれるってすてきです</p> <p>A. 国がちがっても教会では一つになれます B. 言葉がちがっても教会では一つになれます C. 仕事がちがっても教会では一つになれます</p>	
II	<p>みんなに役割があるってすてきです</p> <p>A. 教会のかしらはイエス様です B. 私たちは、イエス様のからだ(教会)の一部です C. 一人ひとりにちがう役割があります(比べなくていいので す)</p>	
III	<p>たがいに助け合ってすてきです</p> <p>A. 私たちは、みんな大切です B. 弱いところがあつても大丈夫です C. 弱さをたがいに助け合うことが、神様の願いです</p>	
結論	教会のかしらはイエス様、私たちは教会の一部 です。いろいろな人と助け合って、神様の喜ばれ る教会になるのです	
適用	同じ家族でも、一人ひとり違いますよね。教会や学校のお友達 も、みんなそれぞれ違います。神様は一人一人を大切な存在と して造られました。音楽のできる子、スポーツができる子、比 べなくともいのです。みんなが協力して、自分の得意なことで他の 人を助け合うことが神様の願いなのです。みんな役割が違いま す。神様は弱いところが大切だ、とおっしゃいますから、弱さが あっても大丈夫です。たがいに助け合って、神様が喜ばれる教 会になりましょう。	
備考		

メッセージアウトライン

週課	第三年 第九課 第三週
単元	基本的な教理・4
テーマ	お祈りってスゴイ・1
タイトル	求め続けたら与えられる
テキスト	マタイ6:8-13(または9-13)
参照箇所	マタイ6:8-13、7:7-11、ルカ11:9-13、ヨハネ15:7、ヘブル10:36、ヨハネ5:14
暗唱聖句	マタイ7:7

導入	お父さんやお母さんが家にいないとき、携帯電話があれば、困った時に電話をかけて、助けてもらうことができます。同じように祈りは神様に携帯電話をかけるようなものです。ではどんなふうに神様とお話しをしたら良いのでしょうか。	
I	<p>神様にお祈りしましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> A. 神様はお祈りを聞いてくださいます B. 神様は、あなたの必要を知っています C. 神様はあなたを助けたいと思っています 	
II	<p>祈りはどのように聞かれるのでしょうか</p> <ul style="list-style-type: none"> A. すぐに聞かれる祈りがあります B. 時間のかかる祈りがあります(あきらめないことです) C. 願い通りにならない祈りがあります 	
III	<p>イエス様は祈り方を教えてくださいました</p> <ul style="list-style-type: none"> A. 神様に感謝の祈りをします B. 毎日の必要を祈ります C. 人をゆるすことを祈ります 	
結論	父なる神様は良い神様ですから、祈り続けたならば、かならず答えてくださいます。あきらめずに祈り続けましょう。	
適用	皆さんは神様にお祈りをしたことがありますか。すぐ聞かれる祈りもあれば、時間のかかる祈りもあります。どんなときも神様はあなたの祈りを聞いてくださっています。しかしもし祈ってもすぐにあきらめてしまったらどうでしょうか。神様がせっかく祈りに答えようとされていても、それに気がつかないなら、残念ですね。ですから、あきらめずに祈り続けましょう。そして神様の答えを聞きましょう。祈りはバーションアップします。ゲームでも最新バーションが強力ですね。イエス様は祈り方を教えてくださいました。神様のため私たちのため、最新のバーションで祈りましょう。	
備考		

メッセージアウトライン

週課	第三年 第九課 第四週
単元	基本的な教理・4
テーマ	お祈りってスゴイ・2
タイトル	本当の祈り
テキスト	ルカ18:9-14
参照箇所	Iサムエル16:7、Iコリント1:26-29、ピリピ2:3、ヤコブ4:6、Iペテロ5:6
暗唱聖句	ルカ18:14b or Iサムエル16:7b

導入	お友達があなたに何かをお願いするとき、えらそうにお願いいたらあなたはどう思いますか。神様はころを見ておられます。どんなところで祈ると神様は喜ばれるでしょうか。イエスさまがたとえ話で教えて下さっています。	
I	<p>パリサイ人は神さまにお祈りしました</p> <ul style="list-style-type: none"> A. パリサイ人は自分は正しい人だと考えていました B. パリサイ人は上辺では聖書の教えを守っていました C. パリサイ人のこころは神様から離れていました 	
II	<p>取税人も神様にお祈りをしました</p> <ul style="list-style-type: none"> A. 取税人は、自分が正しくないことを知っていました B. 取税人は、お金をだましとるようなことをしていました C. 取税人はこころから神様にあわれみを求めました 	
III	<p>イエス様は取税人の祈りを本当の祈りだと言されました</p> <ul style="list-style-type: none"> A. イエス様は取税人が義(正しい)と言われました B. 取税人は自分が罪人であることを神さまに正直に言い表しました C. 自分を低くする人を、神様は高くしてくださるのです 	
結論	神様にお祈りをするときには、こころから正直にへりくだつてお祈りしましょう	
適用	皆さんのまわりにいつもいばっている人はいますか。自分は立派だと、人を見下している人はいますか。いくらその人ができない人と比較して自分が立派だと思っても、それ以上の人が来たら、かんたんにその自慢するこころ(自信)はなくなってしまいます。イエス様は一番のお方ですから、イエス様の前でいばることはできません。神様を見上げると、自分の罪が分り、へりくだることしかできません。しかし正直に、自分の罪を告白して神様に近づこうとする人を神様は高くしてくださるのであります。そしてそういう人のお祈りを神様は喜んでくださるのであります。	
備考		